

レポートや論文の書き方が分からない・・・ そんなあなたにこの一冊



提出が明日！・・・
どうしよう・・・
と、なってしまう前に！



『新版 大学生のためのレポート・論文術』

引用の表記法、注釈のきまりや、CiNii(学術論文データベースを検索することのできるサービス)の使い方や、検索のコツも載っている。基本中の基本から書かれているので、初心者にもわかりやすい。



『体育・スポーツ系大学生のための 論文・レポートの書き方』

資料の収集や整理、アンケートの手順など、調査方法について詳しく説明。まとめ方やプレゼンテーションの心構えから、話し方のポイントやレジュメのつくり方も載っている。レポートや論文だけでなく、これから社会人として生きていくうえでも役に立つ一冊。



『新版 論文の教室』

論文とは何ぞや、レポートとは何ぞやと思っている人にぴったり。この一冊を読み終えたら怖いものなし。しかし、ちょっと字数が多いので、切羽詰ってない時に読んでほしい。



『論理が伝わる「書く技術」』

木下訓光先生選書

伝わる文章とはどういうものなのか？世界標準であるパラグラフ(1つのトピックを説明した文の集まりのことを指し、原則として1つの要約文と複数の補足情報の文で構成されるもの)・ライティングをマスターし、論理的な文章を身に付けよう。

番外編



『アドラー心理学入門』

なぜやろうと思っているのに始められないのか、なぜいつも締切ギリギリになってしまうのか、そんな疑問を持つ方におススメ。スポ健資料室所蔵あり(資料室棚 列10 段う)



もうレポートも
論文も
怖がらなくて
いいんです！